

2025 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社クラダシ  
代表者名 代表取締役社長 CEO 河村 晃平  
(コード：5884、グロース市場)  
執行役員 CAO  
問合せ先 コーポレート本部長 岡村 薫  
(TEL. 03-6456-2296)

**辻・本郷スマートアセット株式会社との  
合併事業（蓄電所投資ファンド組成の検討を含む）  
の実施に向けた基本合意に関して**

当社は、本日開催の取締役会において、辻・本郷スマートアセット株式会社（以下、「辻・本郷スマートアセット」）と系統用蓄電所の開発・運用を目的とした合併事業実施に向けて基本合意内容を決議しましたので、以下のとおりお知らせいたします。なお、当該基本合意は、合併事業を保証し又は約するものではなく、今後法的拘束力のある合併契約の締結を目指して協議及び検討を進めていく予定です。合併契約を締結することを決議した場合には、その内容について改めてお知らせいたします。

記

1. 合併事業の背景と目的

当社は、ミッションを「ソーシャルグッドカンパニーでありつづける」と掲げ、持続的に社会課題の解決に取り組むビジネスを展開しています。再生可能エネルギー（蓄電池）が成長性の高い市場であることから、当社「2025 年 6 月期 - 2027 年 6 月期中期経営計画」の成長戦略における新規領域として、2025 年 1 月より再生可能エネルギー事業（系統用蓄電池事業）を開始いたしました。

辻・本郷スマートアセットは、主に発電所の売買・開設支援および運営、住宅用・産業用太陽光発電システムおよび蓄電池システムの設計・施工・販売を行い、質の高いエネルギーソリューションの提供を通じて持続可能な社会を目指しています。同社は「エコ・ファースト企業」として認定されている辻・本郷税理士法人を筆頭に環境活動に注力している辻・本郷税理士法人グループを母体とし、顧問先 19,000 社超を有するグループの支援体制を背景に、脱炭素社会の実現に寄与する企業活動を展開しています。

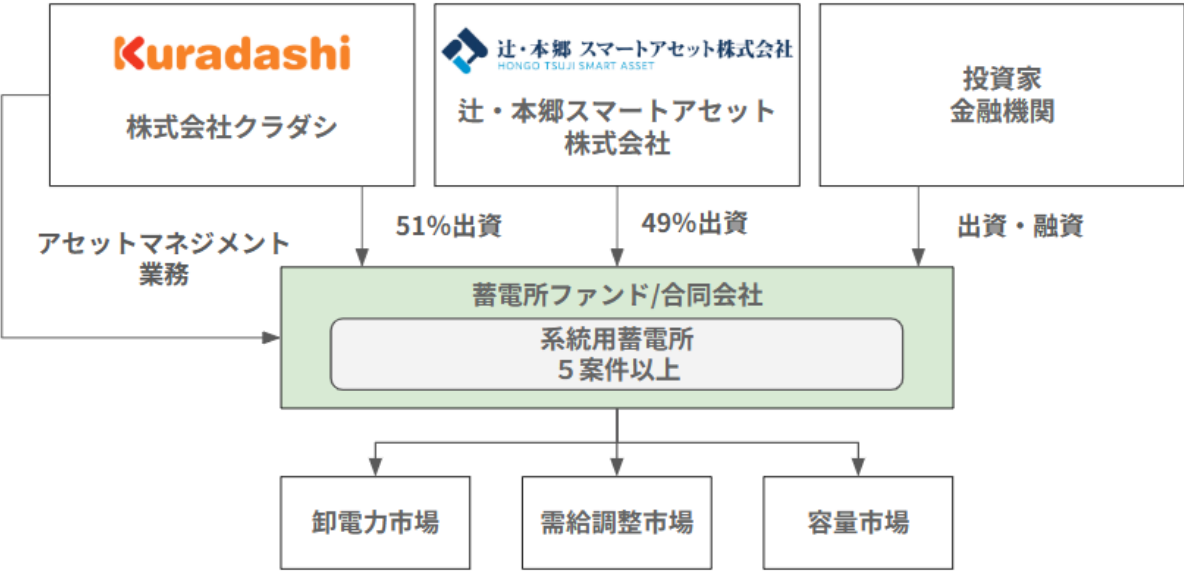
このたび、当社と辻・本郷スマートアセットは、再生可能エネルギーの導入拡大を加速させるべく、系統用蓄電所の共同開発・運用を目的とした合併事業の開始に向けて基本的な条件に合意いたしました。

当社の保有する蓄電所情報や土地パイプラインの活用、辻・本郷スマートアセットが有する蓄電池事業における豊富なノウハウと実績を掛け合わせた合併事業を通じて、天候の影響や時間帯で発電量が変動する再生可能エネルギーを無駄なく消費する調整機能を担うとともに、系統電力網の安定化や 2050 年カーボンニュートラルの実現を目指してまいります。

また、本合併事業のスキームの一環として、投資家から出資を募り、特別目的会社（SPC）を設立して蓄電所を運用することを目的とした蓄電所ファンドの組成も検討しています。蓄電所運営から得られた収益は、配当として投資家に還元することでさらなる投資を呼び込み、新規の蓄電所設立を目指した経済循環も視野に入れています。

合併会社の名称、事業内容、合併事業開始日、資本金の額、出資比率、関連事業譲渡等の具体的内容は、今後の検討を踏まえ、決定次第、改めてお知らせいたします。

本事業の想定スキーム



2. 合併会社の相手先の概要

(1) 名称	辻・本郷スマートアセット株式会社	
(2) 所在地	東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 31 階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 吉川 僚	
(4) 事業内容	発電所の売買・解説サポート及び運営 住宅用太陽光発電・蓄電池システムの設計施工販売 産業用自家消費型太陽光発電システムの設計施工販売 系統用蓄電池（蓄電所）の設計施工販売	
(5) 資本金	3,000 万円	
(6) 設立年月日	2022 年 3 月 1 日	
(7) 上場会社と相手先の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

3. 今後の見通し

合併事業の開始に向けて協議中の段階であり、合併契約を締結することを決議した場合に改めてお知らせいたします。また、本件が 2026 年 6 月期の通期連結業績に与える影響については、他の要因も含め現在精査中であり、今後開示すべき事項が発生しましたら、速やかに開示いたします。

以 上